



女性部冬期講座

J A女性部の人気恒例行事『冬期講座』が、12月3日の二ツ井支部を皮きりに開催され、12月から3月まで多様な9講座を行い、地域住民および女性部員同士の交流が図られます。



12月3日に行われた第1回目の二ツ井支部冬期講座には、女性部員約130名が参加し、はじめに越前谷支部長が「たくさんの部員が集まり、改めて女性部二ツ井支部の団結力が強いものだと思います。冬期講座を通して楽しみを分かち合い、お互いに助け合う仲間を作ってもらいたい」とあいさつしました。

その後、秋田県企画振興部情報企画課の藤原亨さんを講師に「マイナンバー制度」についての講習が行われ、制度の内容や注意点、詐欺被害の事例など詳しく説明を受けました。午後からは、ネクタイでネックレス作りを行い、様々な色のネクタイを自分好みにアレンジし和気あいあいとした雰囲気の中で、手芸作業に取り組みました。

また、翌日4日には藤里支部の冬期講座が開催され、

→手芸はお手のもの



→出来上がったネックレスを付け記念撮影



約40名が参加し「グランママシスターズの料理講習」と「そば打ち体験」を行いました。藤原支部長は「待ちに待った冬期講座です。農作業もほとんど終わったと思いますので、この冬期講座を大いに楽しんでください」とあいさつ。

料理講習では、豚ひれ肉の紅茶煮や鮭の昆布巻きなど4種類の料理の作り方を学びました。また、そば打ち体験では、つなぎに「やま芋の粉」が入っているそば粉を使い部員達は一生懸命こねる作業や伸ばす作業をし、丁寧に切り分けていきました。

昼食を兼ねて行われた交流会では、料理講習で作った料理を試食し、部員同士で情報交換をするなど楽しい時間を過ごしました。参加した部員からは「今日学んだ料理は、味も見た目もよくまた作ってみたいと思います」といった感想が聞かれました。

→お正月にむけ、おせち料理を学習しました



←しっかりとこねて生地をつくります



←苦戦した生地を伸ばす作業